

令和2年度事業計画書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人市民活動さぽーとねっと

新型コロナウイルス感染症の社会的な影響は当法人の事業にも大きな影響を及ぼしている。社会課題や支援のあり方が変化する中で、NPO法人の特性をいかして、常に当事者や現場に視点をおきながら事業に取り組んでいく。

1 特定非営利活動に係る事業

1) 地域で子どもを支えるための支援モデル構築事業 ※新規事業

令和元年度に防府市内でも地域食堂・子ども食堂が7か所で立ち上がっている。市民活動支援センターでは、社会福祉協議会と連携して、「防府市子ども食堂ネットワーク協議会」というネットワークを構築し、情報共有や共通する課題などに対応できるような仕組みをつくってきている。

防府市において、子どもを取り巻く支援が充実し、それらを担う団体の活動が活発になるためには、支援物資の受け入れなどのフードバンク機能、ネットワークの事務的な支援、多様な機関を巻き込んだ協働の推進が必要であり、それらの役割を担う事業を展開する。

定款の事業名	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
協働体制の形成に関する事業	通年	防府市内	2人	防府市民 100人	170

主な事業内容: 支援物資の受け入れ、保管、分配など (NPO 法人フードバンク山口と連携)

防府市子ども食堂ネットワーク協議会の事務局支援

民生委員などと連携した困難を抱える子育て世帯の相談対応

企業や子育て支援団体など、多様な機関との協働を推進するための調整

2) 地域協働支援センター指定管理

防府市地域協働支援センター・防府市市民活動支援センターの指定管理者3期目の4年目として、多様な主体が関わる協働の取り組みを選定し、その中でコーディネート業務を展開していくとともに、ボランティアマッチングなどを活用した新たな人材の巻き込み、広報や事務力などに関する団体の基盤強化を図るための活動に引き続き取り組んでいく。

定款の事業名	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
協働体制の形成に関する事業	通年	防府市内	16人	県内外 74,000人	43,918

3)ファミリーサポートセンター運営受託

防府市ファミリーサポートセンターの運営業務を、防府市からの委託を受けて行う。

定款の事業名	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
協働体制の形成に関する 事業	通年	防府市内	9人	防府市民 1,050人	8,674

4)留守家庭児童学級運営業務受託

防府市内9学級の留守家庭児童学級の運営業務を、防府市からの委託を受けて行う。

定款の事業名	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
協働体制の形成に関する 事業	通年	防府市内	35人	防府市民 350人	77,806

5)愛情防府子どもフリマ

10月に開催される愛情防府フリーマーケットにおいて、子どもが販売を体験する場として、子どもフリマを運営する。

定款の事業名	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
協働体制の形成に関する 事業	通年	防府市内	3人	防府市民 10人	10

2 その他の事業

特になし